



# 週報

Rotary  
東京本郷ロータリークラブ



2016-2017 年度 国際ロータリーテーマ 「人類に奉仕するロータリー」  
東京本郷ロータリークラブテーマ 「ひとりひとりができること」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ:<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail:[office@t-hongo-rc.gr.jp](mailto:office@t-hongo-rc.gr.jp)

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:小野澤亮介 副会長:小出 豊 会長エレクト:松下和正 幹事:井田吉則 会報委員長:飯田美里

2月22日 第1216回例会

2017年2月22日発行(No.1168)

本日の例会

ビュッフェ例会  
— 会員懇談 —

次回の卓話(3月1日)

イニシエーション・スピーチ

篠崎 陽一 会員

2月15日 第1215回例会報告

幹事報告

第3回 クラブフォーラム

テーマ「入会金・年会費の見直し」  
～会員数拡大を念頭におき～



## 会長報告

1. 例会終了後にクラブフォーラムを開催いたします。テーマは、『入会金・会費の見直し～会員数拡大を念頭におき～』となります。先週のクラブ協議会でも同じテーマにて委員長各位と議論いたしました。大事な内容ですので、会員全員で意見を出し合っていたいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

1. 第1回日本RYLAセミナーのご案内がありました。当地区では、RYLAを実施していませんが、全国的なセミナーが開催されるとのことで地区よりお知らせがありました。主な参加対象者は若い世代の人たちですが、ロータリアンの参加も可能とのことです。  
日 程:3月24～26日  
会 場:全トヨタ労働研修センター  
つどいの丘(愛知県豊田市)  
詳細はクラブ事務局へお問い合わせ下さい。
2. リレー・フォー・ライフ・ジャパンという団体より、がん征圧・患者支援のチャリティイベントへ協賛の依頼がありました。先週の理事会にてクラブとしての支援は行わないと決定しましたが、会員個人として協賛される場合は、直接団体へご連絡をお願いいたします。資料を各テーブルに配布しましたので、ご確認下さい。
3. 本日15日に地区立法案検討委員会が開催され、河合会員が出席されます。
4. 会長からもお話しがありました通り、本日クラブフォーラムを開催します。是非ともご出席をお願いいたします。

## 出 席

会員数:52名 欠席出席免除者:5名 出席数:35名  
欠席数:12名 出席率:74.47%  
1月25日修正後出席率:88.89%

## ニコニコBOX

### \* 大住省一会員

本日他会合出席の為、早退します。フォーラム欠席申し訳ありません。

### \* 井田吉則会員

本日のクラブフォーラム宜しくお願いします。

### \* 川口勝彦会員

妻の誕生日にバラの花をいただき、ありがとうございました。

### \* 原田睦巳会員

特別記念日のお祝いありがとうございます。

### \* 古関伸一会員

妻の誕生日祝い有難うございました。

### \* 飯田美里会員

誕生祝いありがとうございます。

### \* 深澤壽一会員

私の60年前の屈辱を孫が昨日晴らしてくれました。慶応高校に合格することが出来ました。

ニコニコBOX	20,000円
累計	833,731円

## ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

### 『毎月、手元に配布される 「ロータリアの友」等から』

近藤博隆会員

会員として自己精神のほか、諸活動への参加もわかっていても頑張るといい続けるだけです。

しかし、労をせずして定例的に手元に届けられる情報や情報資料は皆さんどのように対応されているでしょうか。

ロータリーの友2017年1月号、そして、ロータリーコーディネーター1号を読んで私なりの印象に残った点は次の諸点でした。

第1点 「ロータリーの友」誌のジャームRI会長のメッセージ「問題解決に導く」

内容は、国連の開発目標に関してであります。この1ページに渡る文章について、特に印象深かったのが「持続可能性」とか「持続性」が6回も繰り返されていたことです。「持続可能性」という概念はロータリーの中心にある考え方で、ポリオ撲滅はその究極の奉仕だと強調されています。

第2点 同士の「友愛の広場」の中から

明石西RCの多胡健吾会員投稿の「ロータリーの栄光と魅力」について、例会はロータリーの核心的基盤であり、例会出席に励んでいますかの訴えであり、この努力がおろそかになっていませんか？と私は読み取りました。

(近藤注) いい加減が習慣化すると不全状態となり健全に戻れなくなってしまうのではないのでしょうか。

第3点 ロータリーコーディネーターニュースの中から

2016年の規定審議会ではいままでになくロータリークラブの自主性と責任が問われることになりま

したとありました。

今の自分のクラブの良い点・悪い点をしっかり検証してという部分を身近に感じとりました。

以上

## ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

(公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

【★ ハイライト よねやま230号 ★】

2017年2月13日発行

：：今月のトピックス：：

- ・寄付金速報一下期の寄付状況一
  - ・2017学年度米山奨学生を選考を全地区で実施
  - ・副理事長就任のお知らせ
  - ・貧困学校支援プロジェクトを実施
- ータイ米山学友会一
- ・スリランカ米山学友会が第1回総会を開催
  - ・第2620地区学友会がスリランカの子どもに文具寄贈

### 《今月のピックアップ記事》

#### スリランカ米山学友会が第1回総会を開催

スリランカ米山学友会の第1回総会が1月7日、コロンボ郊外のマハラガマで開催され、クナース・ガマガ会長(1993-95/宇部西RC)をはじめ学友7人が出席しました。

総会では1年間の活動報告のほか、今後の総会開催時期について検討がなされました。また、幹事長補佐をつとめるサマンタ・テリッジゴダさん(2000-01/羽島RC)が、学生に向けたIT関連セミナーを行うことが決まりました。これは、日本留学で得た知識をスリランカの若者へ伝えていきたいという、学友会としての活動提案です。このほか数人の学友が役員に任命されました。

クナース会長は、居住地が離れているなどの理由で学友が集まりにくい実情をふまえたうえで、「われわれの学友会の価値を高め、より魅力的な存在となるために、今いるメンバーのさらなる努力が必要だ」と訴え、「個人レベルではなく、学友会という組織だから

こそできるような活動をやっていこう」と、熱心に呼び掛けました。創立1周年を迎える今年6月には、記念式典を開くとのことです。

▼全文は、こちらよりご覧ください。

[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight203\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight203_pdf.pdf)